



あさひむら

議会だより



マスク姿の入学式を 笑って懐かしむ日が きっと来るよ



朝日小学校入学式

朝日小学校も、新型コロナウイルスの感染対策のため、式典出席者が制限されるなど例年とは違う入学式となりました。ピカピカの新一年生は25名。
「おめでとう」のかけ声に恥ずかしそうに「ありがとう」と返してくる「朝日っ子」たち。ランドセルは重そうですが「にゅうがくおめでとう」と書かれたピカチュウの掲示版を見てマスク越しの瞳を輝かせていました。
感染拡大の日々ですが、心も身体も元気よく育って欲しい!6年間をおおいに楽しんでね!

もくじ

- ・3月定例会 議案概要及び議会審議の焦点… 2
- ・地区の皆さんと懇談会報告 …… 4
- ・一般質問 村政を問う …… 5～9
- ・議員活動報告・日誌 …… 10～11
- ・村民の声 ちょっと訪問他 …… 12

●「議会だより」第36号

発行日/2020年4月30日
発行/朝日村議会
〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村
大字古見1555-1
TEL.0263-99-2001(代)
FAX.0263-99-2745
Eメール:gikai@vill.asahi.nagano.jp
印刷/川越印刷株式会社

中央公民館アスベスト対策、防災対策と子育て支援を重点に 33億4200万円の過去2番目の大型予算!!

3月 定例会

令和2年3月定例会が、3月4日(水)～3月19日(木)までの16日間で開催された。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が取られたため、行政も議員もマスク姿が目立つ議会となった。今議会では、令和2年度当初予算案を含め下記議案が提出され、慎重審議の後、全議案を原案通り可決した。

財産	1件	くるりん号車両購入
条例	13件	制定2件 改正11件
規約	1件	長野県町村公平委員会規約変更
計画	1件	御馬越辺地に係る総合計画の変更
指定管理	1件	朝日村かたくりの里指定管理者の指定
予算	14件	令和元年度補正予算 令和2年度当初予算



条例等

**福祉医療費窓口支払い軽減
(現物給付方式)
18歳まで対象者拡充
福祉医療費給付金条例一部
改正**

問 中学生までとしたタイミングでできたのでは。

答 実施1年経ち再検討の結果、令和2年度から実施。

**村営か指定管理か
観光レクリエーション
施設設置条例一部改正**

問 緑の体験館本館は利用できない状態か。

答 利用できない状態。今後活用できるようにする。

重要 コーティジヤバンガローは村民が優先的に使えるような仕組みづくりで、親しまれる施設に。



算会疑 初協議 当全質

小林村長 初の通年予算編成

第6次総合計画実施の初年度、軸足をハードからソフトへのスタンスで取り組むとの方針であったが、中央公民館改修など公共施設の長寿命化対策、小学校トイレ改修、ヘリポート整備等ハード整備に大型投資をする予算編成となった。

令和2年度予算

会計年度任用職員

問 人事評価制度の対象となるか。

答 対象となる。

※会計年度任用職員(予算書より)

職員数 73人

人件費 1億7800万円

災害用ヘリポート

事業費 3700万円

問 工事費がかかりすぎでは。

答 防災ヘリ着陸地の強度が必要。また、ヘリコプター着陸時の土砂等飛散防止用アクリル板設置費用を含む。

消防団第5分団詰所

移転新築事業

事業費 4700万円

将来世代向け

住宅取得に新たな補助

子育て・将来世代住宅取得補助

予算額 750万円



健幸ポイント事業
まめをモチーフにした
キャラクター

問 年齢要件で45歳以下としたが子育て支援の目的に合うか。

答 若者の定住を目的とした事業であり、将来を担う年齢である45歳以下を要件とした。名称も検討。

健康づくり促進
健幸ポイント事業

事業費 180万円

問 健康に関心がない人へのアプローチは。

答 「まめに取り組もう！まめに貯めよう！まめになろう！」をスローガンにCATVやホームページ、回覧板や広報にてPRの実施。ポイントがためやすい取組みを検討。

問 ポイント交換品は。

答 検討中。健康に関するグッズ等を予定。

地域少子化対策重点事業
新婚家庭経済支援

予算額 120万円

問 34歳以下が要件にあるが年齢設定の根拠は。

答 国の補助対象となる範囲で実施しているため、年齢要件は国の基準による。

橋梁長寿命化対策
松ノ木橋橋梁修繕

事業費 8400万円

問 松ノ木橋工事の際、通行は、通学時の自転車は。

答 車両全面通行止め。自転車の歩道橋通行は可能。



鎖川にかかる松ノ木橋
橋の向にピュアライン朝日が見える

松くい虫防除

事業費 400万円

問 松枯れの状況は。伐倒燻蒸の予定本数は。

答 令和元年度中に13本、令和2年度は20本を予定。松本市境は担当と調整。

放課後を活用
体験・学習支援

事業費 100万円

問 新たな取組みの背景は。学習への拘束時間増では。

答 子どもたちに放課後・休日に学びの機会を。体験も学習も大事にしていきたい。

令和2年度の対象は中学生。

中央公民館
施設耐震化・空調設置・講堂アスベスト除去等改修

事業費 1億8300万円

問 講堂の改修に合わせ音響更新と調理室を使いやすく改修を。

答 音響は更新予定。調理室の改修は行わない。



多くの村民が集った
中央公民館講堂

朝日小学校施設改修等
トイレ改修(洋式化)・学校通信ネットワーク整備

事業費 1億4500万円

陳情・要請 委員会報告

総務産業委員会報告

3月10日に、委員会に付託された陳情4件、要請1件を慎重に審議しました。

○陳情第1号～第3号は長野県建築士事務所協会から、国土交通省告示第98号に準拠した業務報酬による発注及び最低限度価格の設定、耐震診断業務も基準に準拠した契約が行われるよう陳情がありました。当村としても、安全・安心の社会インフラ確保のため履行されることが望ましいと全会一致で採択しました。

○要請第1号 長野県農業委員会協議会から提出された「女性の農業委員及び農地利用最適化推

進委員の登用に向けた要請」については、当村においても女性があらゆる場面で多様な選択の機会が確保され、男女共同参画社会に向けて女性を登用していくことが望ましいとし、全会一致で採択しました。

○陳情第5号はあさひスキークラブより、「あさひプライムスキー場存続」の陳情でしたが、現時点ではスキー場の存続を討議するに十分な材料が出揃っていないため、審議の結果継続審査といたしました。

総務産業委員長 高橋 良二

社会文教委員会報告

委員会は去る3月10日に開催し、陳情第4号「医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める陳情書」につきましては慎重審査の結果、全会一致で「採択」でした。本県の医師数は全国平均を大きく下回っており、地域医療を担う医師を確保し、地域住民が安心して暮らせる医療体制の充実を図ることが必須である。意見書は、内閣総理大臣・厚生労働大臣・財務大臣・文部科学大臣・

総務大臣に提出します。

社会文教委員長 林 邦宏



人・自然・産業が輝き、夢・希望・笑顔あふれる朝日村

(第6次総合計画10年後目指す村の姿)

朝日村は第6次総合計画を策定した。3月定例会で「基本構想」(10年後に目指す村の姿と実現の為に基本的な考え方)を議決して正式な策定となった。各自治体は国の法律(地方自治法)によって、1969年から基本構想について、議会議決を経て策定の義務付けがされており、以来50年経過しこの4月から第6次計画がスタートした。総合計画は村づくりの最上位の計画であり行政運営の指針である。今回の大きな特徴は4点ある。①2060年のチャレンジ目標人口を3100人



とし達成のための戦略の明確化②住民協働の村づくり③SDGs(国連が定めた持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標)の取り組み④計画の進行管理の為に住民参加の「評価組織」設置。これら取り組みを重ねて10年後に「村全体が輝き笑顔あふれる村」にする。こうしたシナリオに必須はやはり「人」である。誰一人として取り残さない地域づくりをどう築くか。相応な覚悟と実践力が求められる。村は勿論だが議会の役割と責任もこれから益々大きくなると想定する。村は今年「住民協働指針」を作る予定である。実効性の高い、本来の意味で村民に受け入れられる指針を期待するとともに、具現化を図って着実に実行して、協働という取り組みが10年後の「笑顔あふれる朝日村」に大きく貢献することを願う。

議長 塩原智恵美

地区の皆さんとの懇談会報告

議員が選出されていない地区との懇談会は、地区独自の課題をお聞きすることができ、多くの気づきを頂く会となっています。直ぐには、解決できない事もあります。が、少しでも要望にお応えできるようしっかりと対応してまいります。

向陽台地区懇談会

2月21日 懇談会を開催し、地区の皆さんから多くの意見お聞きしました。

- 地区の中で、気よりがなく、話合ひもなく参加する意欲が無い。
- 年3回党会があり、6割位の地区住民が出席するが、出不足金が千円/1回となっている。
- 地区内に掲示板があれば、スムーズな伝達ができる。
- 村道西洗馬87号線が危ない、カーブミラーを3箇所設置して欲しい、カーブ箇所・道路幅員閉塞箇所・T字となる出口箇所。
- 村道西洗馬87号線は一部分幅員が極端に狭く、完成された村道路ではなく、未完成道路で共用開始している。
- 通勤のアクセス良好、保育園が充実、保育料が魅力、外灯が地区内は整備されている。
- 地区住民同士の付き合いが希薄、話し相手がない、87号線は安全が担保されていない不具合村道。

斉藤 勝則

アイリス古見地区

2月22日土曜日、アイリス古見地区で懇談会を開催いたしました。当日は、年度末の地区総会前の貴重な時間をいただいての開催となりましたが、安田地区長さんをはじめ約20名の方が参加され大広間一杯となりました。総会とはいえ参加率が高く、地区体制がしっかり機能しているとの印象を持ちました。

- 多くのご意見の中から、主なものを紹介させていただきます。
 - 公共墓地の件、白紙に戻ったと聞いているが、どうなっているのか。
 - 地区内の道路に何か所か陥没しているところがあるが、役場に言っても優先順位があるとの返答のみで、一向に改善されない。
 - 地区から県道に出る交差点にカーブミラーを設置してほしい。
 - 山形村の「ピック」までデマンドタクシーを運行してほしい。
 - 鳥獣柵が設置されているが、ブロック積みの高所や高木の伐採は危険を伴う。何年か一度は行政で整備してもらいたい等々
- その場で、議員が村の方針を了解しているものについてはお答えし、その他の案件は村に報告、回答を頂き、その結果を地区にお知らせする旨お伝えし会は終了しました。

中村 文映



村政に問う!!

一般質問は、議員個人が村政全般に関わるさまざまなテーマについて、村の方針や村長の考え等を問いたす場です。3月定例会では13日(金)に9名の議員が一般質問を行いました。(本文は質問者自身の原稿を掲載しています)

ここが聞きたい 9議員 20項目

高橋廣美議員(5ページ)

- 1 観光施設の管理体制見直しについて
- 2 鳥獣柵の管理と緩衝帯整備について

林 邦宏議員(6ページ)

- 1 第6次総合計画の執行に当たって
- 2 コテージの利用者の確保策は

中村文映議員(6ページ)

- 1 地区(地域自治組織)加入促進について
- 2 職員の接遇向上及び職員教育・研修について
- 3 SDGsへの対応について

斎藤勝則議員(7ページ)

- 1 新型コロナウイルスへの対応
- 2 地域おこし協力隊について
- 3 新役場庁舎前から古見古川寺口前迄の県道新田バイパスの道路拡幅・改良の延長工事の早期着工を
- 4 朝日プライムスキー場の今後は

上條昭三議員(7ページ)

- 1 朝日村第3次環境基本計画について
- 2 通学路の安全について
- 3 新型コロナウイルス感染防止対策について

北村直樹議員(8ページ)

- 1 朝日村防災について
- 2 村にある資源「水源・森林・土地」について

上條俊策議員(8ページ)

- 1 令和2年度予算について

高橋良二議員(9ページ)

- 1 旧役場庁舎について

清沢正毅議員(9ページ)

- 1 朝日村は、内部統制制度導入に取り組むべきでは?
- 2 令和2年度新規事業として取り組む、森林経営管理制度導入と林政アドバイザー配置はどの様に展開していくのか?

問 鳥獣柵は一部地域を除いてほぼ全村に張り巡らされた。地域ごと管理に差があり、管理が難しいエリア等も含め行政の関与が必要ではないか。また緩衝帯整備と同時に民家近くの危険木の処理も必要ではないか。

鳥獣柵の管理と緩衝帯

村長 老朽化している配管等の完全完備には今後の村の事業計画を考えると、大型投資はむずかしい。軽微な補修でスキー場の存続を考えたい。今後予定の指定管理者についても、村の意向に沿った形での理解を求め、運営を依頼していく。

問 スキー場、コテージ、キャンプ場の従来の指定管理者が撤退し、これらの施設の今後の存続及び管理体制が問われている。朝日の顔であるウインタースポーツのスキー場が無くなるのは朝日村としてイメージダウンではないか。小学生、ファミリー層向けのスキー場を村としてはどう考えているか。

答 スキー場は規模を縮小して存続



高橋廣美 議員

観光施設の管理体制の見直しについて

産業振興課長

担当エリアが長いとか、危険箇所が地区では対応できない等、全村的な課題として認識をしている。森林環境譲与税による整備も含め、鳥獣被害防止対策協議会にて検討し対処したい。



シーズンの営業を終えたスキー場



林 邦宏 議員

第6次総合計画の 執行に当たって

【答】 村民と協働で成果につなげて行きたい

問 新年度の予算編成は新規事業27件・重点事業21件・建設事業19件・継続拡大事業7件・継続縮小事業2件・継続事業13件と多岐にわたっている。事業達成には村民参画で、知恵と工夫を巡らせて成果を上げていきたい。森林環境贈与税を有効活用して、森林を保有していない都市部の市・町との森林整備協定を締結して、育林の推進につなげる。波及効果面では交流人口増加・宿泊施設の利活用などが期待できる。対象は、三重県朝日町・愛知県西尾市・東京都23区です。

産業振興課長 環境贈与税の交付を受ける都市部との森林整備協定の締結は集客や交流人口増加が期待できるので、どのような取組みが出来るか相互の職員で前向きに対応して行く。**問** 東京ふるさと朝日会の再開はどのように考えておりますか。

企画財政課長 消滅して17年経過しているが、復活出来るものならば復活させたい。

【コテージの利活用は】

問 年間の利用度は1500名未



緑の体験館・コテージエリア

満、緑の体験館とコテージを一体化したエリアで集客が期待できるイベント計画、ドックトレーナーとして、メジャーデビューしている当村出身の宮忠臣氏企画の「鉢盛ワンワンドックレース」など愛大家には好イベントになると思います。**村長** イベント提案として留めておきます。



中村文映 議員

職員の接遇マナーや村民に寄り添う配慮が不足してはいないか？

【答】 指摘の点があるなら、深くお詫びをして、職員一丸となって改善していく

問 村民から「前の役場より行きづらい」「職員との距離が遠くなった」「声をかけない」と席を立たず来ない」「職員とすれ違っても、挨拶がない」など、村民から伺っている。接遇マナーや村民に寄り添うという配慮が不足していないか。村長は今、接遇状況をどのように評価しているのか。

村長 私も、出前村政で聞いて承知している。今の状況については深くお詫びをして、今後、職員の個性を尊重しながら改善を指導し、親切丁寧な住民サービスを向上させていきたい。

問 接遇研修は現在行っているか。松本市では、外部機関に委託して「接遇実態調査」を行っている。村では外部の目による評価と改善を行う考えはあるか。

総務課長 新人研修や各種研修は年間を通して行っている。外部評価については、近隣市町村の状況を精査し検討していく。

問 健康・医療・療育・福祉部門について相談がしにくいという村民の声を聞く。以前は、福祉センターで保健師に気軽に声を掛けられたが、新庁舎になってカウンター越しでは相談するのに気後れする。このような声を村は把握されていますか。

住民福祉課長 不愉快な思いをさせたこ

と、お詫び申し上げます。新庁舎になり相談窓口が集約され、移動せずに対応が出来、サービスの向上が図られたと捉えています。事務所が広くなったデメリットに対しては、案内文に窓口番号を記入する、プライバシーに配慮して相談室を利用する、指差しシートを使用する、個人宅への訪問などで対応をしている。これまで以上に親切丁寧な対応をしていきたい。

意見 窓口で相談しにくいとの意見がある以上、その解消のため職員の業務体制を見直し、担当職員交代で「保健相談室」を常時開くなど、村民目線での対応をして欲しい。

問 若い職員の仕事量が長く長時間労働となっており疲れていると聞けるが、職員の超過勤務の実態はどうなっているか。

総務課長 令和元年度の平均残業時間は月10・6時間、年平均11・7時間の状況。来年度導入予定の電子決済システム導入や人事評価システムにより、職員に対する負担軽減を図り、働き方改革を進めていきたい。

意見 若い元気の職員を育てることを村の重要な柱と位置づけ、働き方改革を進めて欲しい。若い職員の元気が、朝日村の元気の源と考えます。



斉藤勝則 議員

新型コロナウイルスへの対応は

【答】 感染防止で学校・村有施設を閉鎖する

問 中国に端を発したこのウィルスは、クルーズ船から始まり、クラスター感染となり世界中に蔓延して、高齢者は恐怖である。当村はどうか対応策を考えておりますか。

副村長 大変な事態と考えています。松本保健所管内で感染者が出て心配を掛けている衛生管理面に注意喚起しながら、国・県の指導のもと対応していきます。

県道新田バイパス古見方面道路工事業早期着工を

問 今迄の村道工事計画も目途がつき、今度は古見道路への早期着工が区民の願いです。

建設環境課長 今迄二度、地権者と話し合いをした、用地交渉は二年、工事は6年〜7年先と考えています。

プライムスキー場の今後は

問 村財政は大変厳しいが、スキークラブや他の団体は熱い思いで存続を望んでいる。村民の中にも、「冬季の村の顔」と継続を望む声も多い、村は新規投資はせずに、現有設備維持で、コテージも含めた指定管理には、一業者に参入気配が出てきたと

聞いております、その進捗状況を伺い致します。

村長 村財政を考慮すると高額な投資はできない、そのような背景下でも参入したい業者は、関係団体や村民の意向を伺い対応して行きたい。



古見道路の画像



上條昭三 議員

新型コロナウイルス感染症対策で 村の諸施設の休館予定は

【答】 中央公民館、A・Y・Tマルチメディアセンター等諸施設は3月末まで休館、わくわく館は小学校の春休みが終わる4月5日まで休館とします。

問 朝日村第3次環境基本計画については地球温暖化対策のための賢い選択をするとしています。温室効果ガスの削減、地球温暖化対策として、朝日村に於いても省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの導入促進の2点を挙げています。温室効果ガスの排出量を、今世紀後半に実質ゼロとするべくパリ協定参加国に対策を求めています。朝日村に於いて温室効果ガス排出量の削減を数値目標化が出来ないでしょうか。

副村長 温室効果ガスの排出量を町村単位で数値目標化して検証することは難しい、朝日村では街灯のLED化や公用車を電気自動車にしたり、太陽光発電の推進をしている、村民の皆さんは環境省がしめす家庭で出来る温暖化対策の実施をお願いしたい。

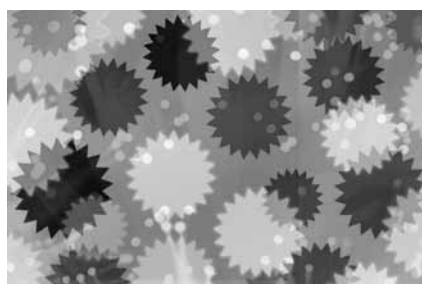
問 通学路の安全について、今後も補助金を利用して通学路の安全のためのブロック塀の撤去の促進をお願い致します。2月に神奈川で道路わきの斜面が崩れ、高校の女子生徒が巻き込まれ死亡しました。朝日村の

通学路では山の脇を通る道路もあり、崩落などの危険がある通学路は無いが、万が一の視点を持って調査をお願いします。

教育次長 通学路安全推進協議会の通学路安全点検項目に崩落危険点検を追加する。

問 新型コロナウイルス感染防止対策について、2月末に今後2週間が急速に拡大するか終息かの瀬戸際であるとの安倍首相の要請を受け、小、中学校を春休みまで臨時休校に、また朝日村の諸施設を17日まで休館にしましたが、その後の見通しは如何。

答 見出しをご覧ください。



新型コロナウイルス
4月末の状況は



北村直樹 議員

朝日村防災について

【答】緊急時の災害協力は隣接する市町村がメインとなる

問 令和2年度一般会計予算を見ると防災に力を注いでいると思われる。防災備品の充実・移動式防災行政無線の設置・ヘリポートの整備等、近年の異常気象や自然災害を考えると必要であると認識している。今回の主だった防災の投資効果について伺いたい。又、当村は平成30年に愛知県西尾市と災害時相互応援協定を結んでいる。実際災害が発生した場合、双方の支援シミュレーションはどのような想定をしているかお尋ねしたい。

総務課長 防災備品については食料

備蓄率を松本市指定災害備蓄率に合わせて「16%」に設定。この備蓄率は中心市村でも最も高いことが挙げられる。移動式防災行政無線は消防団が使用している防災行政無線をアナログからデジタル化へ。従来の無線機器では役場と消防団とのやり取りで支障を感じていたが、これにより解消が見込まれる。ヘリポートについては、災害時のドクターヘリや消防防災ヘリの離着陸に使用。緊急時以外の使用については憩いの場と



ヘリポート予定地

なる公園として使えるように思案している。西尾市を含めた各市町村連携については、食料や生活品の応援を要請する他、直接自治体に連携を図る以外にも県を通じて支援を行う体制である。

【答】今後検討してゆく

問 火葬料の個人負担の軽減のため、予算に計上して頂いたが、まだ他市町村に比較し個人負担が高い。今後見直しを図って欲しい。

村長 すぐというわけにはいかないが、検討してゆきたい。

問 教育資金利子補給金について、現在の借入金金の仕組みが条例に合致せず、利用できる対象が少ない。条例の見直しをして、保護者が利用できるように、速やかに対応して頂きたい。

教育次長 15年程前の条例のまま、改正されてきていない。早々に見直しをして現状に合ったものに、保護者に制度説明も図ってゆきたい。

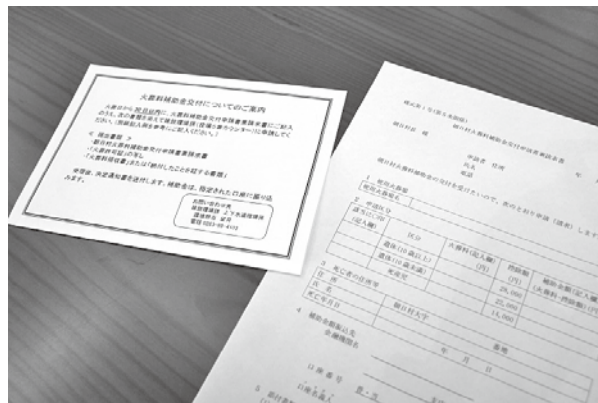
問 村内で廃屋に近い建物があり、動物の棲家になったりして、環境・防災面からも良くない。種々手続きに手間の掛ることではあるが、取り壊す場合に、解体費用の補助金の制度を設置したらどうか。

村長 移住者の為の村営住宅の建設等に利用できる場合もある。今後検討してゆきたい。



上條俊策 議員

予算について



火葬料補助金申請





高橋良二 議員

旧役場庁舎について

【答】今後検討して方針を出す

問 旧役場庁舎をどうするかお聞きします。

①耐震工事をして残すとしたら、建物をA・B・C・Dの4ブロックに分けて、どの部分を耐震工事するかという事で工費が違ってくるが、最低8千740万円から1億1800万円掛かり、その後利用目的によつて違つが、改装・設備等に1億5千万から2億円程度掛り総額最低2億4千万から3億円は必要と予想されるという事でした。又、全部解体・撤去処分の場合は2千5百万円程の見積とお聞きしました。この事について村民の皆様は何時 頃・どの様に説明するのか。

②残して再利用するとしたら、何に利用するという予定はあるのか。

③残すか・解体撤去するかの結論はいつ頃の予定か。

村長 新年度に入つて、まず地元の皆様のご意見をお聞きし、それによつて判断してゆきたい。後利用の事は、今まだ考えていない。最終の結論は、もうしばらく時間をかけて出してゆきたい。



旧役場庁舎



清沢正毅 議員

朝日村も内部統制制度導入に 取り組むべきでは？

【答】制度内容をよく研究し、朝日村流の仕組み構築に前向きに取り組む！

問 昨年当村において条例未公布に起因したコンプライアンス、ガバナンス問題が発生し、その再発防止策が村から示されました。私の考えとしては、政府が各自治体に令和2年4月1日から導入を義務付けている「内部統制制度」について、当村は導入努力義務対象の自治体ではあるが、昨年の事件の再発防止策として、他の自治体に先駆けてこの「内部統制制度」の導入に取組むべきではないかと考えるがいかがか？

村長 再発防止策はまだ体系的には至らず単発的なものであることは理解している。内部統制制度が住民福祉の増進を阻害するリスクを抑えるプロセスが構築できるのであれば体系的な再発防止策となりえるため、努力義務の対象ではあるが研究を重ね前向きに導入を検討する。

問 令和2年予算で新たな事業として、森林経営管理制度の導入と林政アドバイザーの設置に取組むとあるが、どのように進めようとしているのか？

林管理制度検討委員会を立ち上げ、長野県森林経営管理センターと連携を取り、制度の理解と指針の策定に取り組む。制度検討委員には区長さんをはじめ森林管理委員三区生産森林組合西洗馬生産森林組合および広域森林組合の代表者等で約20名規模を考えている。そして村独自に村の森林に精通している知見者を林政アドバイザーとして採用し、森林経営管理および村の森林資源の管理運営に携わってもらう。

産業振興課長

年度初めに朝日村森



議員活動報告

地域を目で見て 聞いて参加して

議員は、議員活動日誌のとおり沢山の諸会議・行事・研修及び視察を行っています。このコーナーでは、主だった活動についてご報告させていただきます。

第15回長野県地方自治政策課題研修会

去る1月22日県庁講堂に於いて、県議会議員研修会実行委員会主催による、市町村議会議員を対象にした、研修会が開催された。

講演 地方議会議員のなり手不足問題について



平成31年度の第19回統一地方選挙では、総務省資料によると改選定数に占める無投票当選者数の割合は、町村議会議員選挙では23・3%に達して改選のたびごとに、無投票当選者が増加している「なり手不足」問題に取り組む中で、多様な民意を行政に反映するためにも、必要議員定数を確保し議会の強化を図り、二元代表制の機能を維持して行かなければならない。その解決策は多岐にわたっているもので、今後の議員活動で対応して行かなければならないと考えております。

(林 邦宏)

法令に基づいた正確で効率的な議会運営を

長野県町村議会「議会運営研修会」報告

1月30日に、昨年9月に新装オープンしたばかりの「池田町交流センターかえで」で町村議会運営委員研修会が開催されました。

議会活動の主たる場である本会議・委員会における議案・請願等の審議・審査の充実を図るためには、法令に基づいた正確で効率的な運営が不可欠であることから「本会議・委員会の事例研究」と題して講義が行われた。

「審議中の議案の字句修正」「委員会での採択になった請願の本会議における採決」「損害賠償の額を定める議案とプライバシー保護」議



保育園の入園式

(中村 文映)

会開会前における議案の送付とその修正案」等36項目の事例に対して、解答・説明があった。当議会でも該当する内容や疑問に思っていた点がいくつかあり、理解を深め正しい議会運営を心掛けないといけないとの思いを強くした研修であった。



村花 カタクリ

議会活動日誌

1月

- 1 祝 安全祈願祭
- 6 月 新年祝賀会
- 8 水 村議会全員協議会
松本ハイランド農協新年祝賀会
- 9 木 行政・JA懇談会
- 10 金 東筑摩郡村長会議議長会新年会
- 12 日 消防団観閲式・出初式
- 17 金 あさひプライムスキー場あり方検討会
- 22 水 長野県地方自治政策課題研修会 10P (長野市)
- 23 木 村道西洗馬87号線交通安全祈願式
松本広域連合議会行政視察(24日まで)
- 27 月 あさひプライムスキー場あり方検討会
松塩地区広域施設組合議会議会運営委員会
- 28 火 朝日村総合計画審議会
- 29 水 第4回朝日村環境審議会 松塩筑木曾老人福祉
施設組合議会議会運営委員会
- 30 木 村議会全員協議会
議会運営研修会 10P (池田町)
- 31 金 議会だより発行日

2月

- 2 日 村アイススケート場まつり
- 3 月 松塩筑木曾老人福祉施設組合議会2月定例会
土地開発公社理事会
- 4 火 鉢盛中学校組合議会定例会
- 10 月 松本広域連合2月定例会・意見交換会
- 11 祝 三区生産森林組合総会
- 12 水 松塩地区広域施設組合2月定例会
- 13 木 村議会全員協議会
- 16 日 西洗馬生産森林組合総会
- 17 月 健康村推進協議会
- 18 火 朝日村第1次地域福祉計画策定推進委員会
商工会との懇談会 11P
- 19 水 差別をなくし人権を擁護する推進協議会・講演会
- 20 木 議会運営委員会
第2回朝日村地域公共交通協議会
- 21 金 町村議長会第30回定期総会・情報交換会
向陽台地区懇談会
- 22 土 保育園保護者会との懇談会 11P
アイリス古見地区懇談会
- 25 火 第2回木質循環利用検討会

3月

- 3 火 農業推進支援組織設立検討協議会
- 4 水 議会3月定例会開会本会議・全員協議会
- 5 木 議会全員協議会
- 10 火 議会常任委員会・議会だより編集委員会
- 13 金 議会本会議一般質問
- 16 月 社協評議員会
- 19 木 議会3月定例会本会議閉会・全員協議会
- 23 月 東筑摩郡村議会議長会総会
- 24 火 松塩地区広域施設組合第2回環境保全協議会
- 25 水 土地開発公社理事会

11 あさひむら 議会だより

去る2月18日、商工会館に於いて商工会役員と議会との懇談会が総勢30名ほどで、開催された。



からまつ工房の新品「クッキー」

商工会・議会との懇談会

商工会側からは、二件の事例が報告されました。一件目は朝日からまつ工房の谷口氏から、自工場の木工家具製品が中国人バイヤーに依って、中国への輸出ができ、今後も交流を深めて行きたい、木工家具製品が評価された実例でした。二件目はゲストハウス指定管理者の大久保氏から、かぜのわが海外からの観光評価10段階中9・8と非常に高い評価を得た。通常、評価で8を越すのは大変なことです。両氏とも今後、議会や村の支援のもと事業を大

く展開させて行きたいとの考えです。商工会長からは、観光協会のあり方に触れ、事務局を定めて具体的に事業を進めて行きたい、あさひプライムスキー場のあり方検討会での経過報告がなされました。議会側からは、塩原議長より、第6次総合計画の概要説明があり、行政と村民が協働で目標達成に向かって行動を起こしてゆく方針が示された。詳細は省略しましたが、有意義な懇談会となりました。(斉藤 勝則)

去る2月22日、中央公民館において保育園保護者と社会文教委員による保育園保護者懇談会を実施しました。保護者の皆様からはさまざまな分野・視線からのご意見をお聞きました。中でも多かったのは「保育園環境の更なる充実」についてのご意見だと感じました。園児を安心安全に遊ばせる公園の設置整備や男性保育士の必要性、園児の学習の場の充実や提供等。(当村は地理的に熟通いが困難である為)それ以外にも、日常生活を送る中

保育園保護者懇談会実施

で、園児の送迎をする際図書館裏の道路が冬期に雪が降るとずっと凍結しているといった問題等々、保護者の方より熱心にご意見を頂きました。私たち社会文教委員としては今回の保護者会のご意見をまとめて議会全員協議会にて検討を図って参りたいと考えております。当村がより良い子育て環境になるように努めて参りたいと思います。(北村直樹)

村民の声

移住して丸6年

移住農家

舟生 里さん



お気に入りの古民家

私が朝日村に移り住んでから丸6年経過しました。

夫婦で自給自足を中心とした生活に憧れ程よい古民家は無いかと探していた矢先、偶然にも今の家と出会った事から朝日村・御馬越地区での生活がスタートしました。

地区や消防団での活動にも快く受け入れて頂き、お祭りや活動の慰労会では地域の皆さんと楽しく過ごさせて頂いています（ごく稀に羽目を外してしまいます…）。そういった事を通して、昔から育まれてきた地域の繋がりが現代へと脈々と受け継がれている事を実感します。と同時に世帯数・人口減少の中で未来への受け継ぎの難しさも感じます。

昨年度は地区長という大役を仰せつかりました。最大の山場が「あさひプライムスキー場在り方検討会」でした。存続すべき意見、廃止すべき意見、様々ありましたが今後スキー場がどんな形になるにせよ御馬越地区や朝日村民のためになる選択が行われる事を願って止みません。

また、農家になって丸4年が経過しました。土地を持たない身分ながら地域の皆さんからお借りした田畑で日々土に向き合っています。猿等の獣に作物を荒らされる事もありますが、野菜の育つ様は何とも力強く力をもらえます。

今年は異常気象の無い穏やかな年になってくれれば良いな、と願っています。

議会だよりに新しいコーナーを設けました。村内のいろいろな施設や催し物を議員が訪問し、取り組みや要望を聞くコーナー

第四弾「朝日村社協」

高齢者の皆さんが笑顔で元気に楽しんでいる姿が一番！



最近の社協は、「行き会いたいカフェ」や「お茶に呼ばれましょや」といった大変ユニークな活動に力を入れており、高齢者達が共に支え合う地域づくりを目指しています。こうした「地域福祉事業」に情熱を捧げる社協のお二人に、取材をさせていただきました。

地域福祉コーディネーターの百瀬哲弥さんと北沢朋子さんです。

おふたりとも村外から通われていますが、明るく元気な朝日村の高齢者の皆さんが、楽しんでいらつしやる姿を見ると、やりがいを感じると口を揃えておっしゃいます。

「えべやかたくりの里」をキーステーションに、地域以外の仲間づくりや、体力作りの楽しさを実感して貰えるように仕掛け人（黒子）に徹してゆきたい。また行事やイベントの後に、珈琲を飲みながら雑談する時間を大切にされていて、「困っていることなど気軽に相談していただける存在になりたい」と、熱い思いを語ってくださいました。

みなさん！こんな頼りになるおふたりがいる社協の拠点「えべやかたくりの里」へ、さあ～みなでえべや！！

（清沢正毅）

編集後記

令和元年度の我が国の年度末は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ多面的施策で慌ただしく幕を下ろしました。ウイルス感染症防止策は人命最優先で、各分野に浸透させ、高校球児の選抜高校野球の中止、東京五輪・パラリンピックの一年延期、渡航・外出自粛要請、そして3密（密閉空間・密集場所・密接場面）から避け、感染防止手段はマスクの着用と手洗いの励行が求められております。経済への打撃も深刻化し、景気後退も確実な状況となり、一日も早く終息することを願う日々です。

（林 邦宏）

発行責任者 塩原智恵美
編集委員 中村文映
委員長 高橋廣美
副委員長 林 邦宏
委員 清沢正毅
北村直樹



こちらから朝日村議会のホームページをご覧ください

議会だよりをアプリでお楽しみください



▶動画の再生にはスマートフォン用、無料AR(拡張現実)アプリ「COCOAR2」をインストールしてください。



※アプリを立ち上げてスマートフォンを画像にかざすとコマ映像が再生されます。
※「COCOAR2」はステータアラボが運営するアプリです。
※アプリはご利用の機種・環境により動作しない場合があります。
※通信費はお客様のご負担となります。
※この動画は次号の発行(2ヶ月間)までご覧いただけます。

朝日村議会へご意見をお寄せください